

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	建築設計計画評価小委員会		主 査 名：広田直行 就任年月：2008 年 04 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画本委員会 設計計画運営委員会		委員長名：布野修司 主 査 名：宇野 求
設 置 期 間	2008 年 04 月 ~ 2010 年 03 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・既刊「作品選集」のデータベース構築と評価分析 ・現代建築のクライテリアとそのフレームについての検討 ・現代建築の現地調査・研究会 ・上記テーマの公開シンポジウムの開催 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：あり		
	広田直行(日本大学), 鈴木雅之(千葉大学), 真境名達哉(室蘭工業大学), 宇野求(東京理科大学), 細野透(建築&住宅ジャーナリスト), 岸本達也(慶応大学), 服部岑生(NPO ちば地域再生リサーチ), 西村伸也(新潟大学), 泉幸甫(泉幸甫建築研究所), 加茂紀和子(みかんぐみ), 吉岡陽介(千葉大学), 木多彩子(摂南大学), 山田純(竹中工務店), 中西勝彦(岡山県立大学), 脇坂圭一(東北大学大学院博士課程後期)		
設置 WG (WG 名: 目的)			
2008 年度予算	195,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：作成中	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 而邸(泉幸甫自邸)見学会 参加者数 15 名 2. (加茂紀和子自邸)見学会 参加者数 15 名 3. 犬島アートプロジェクト見学会 参加者数 30 名 4. ドックハウス(木下道郎邸)見学会 参加者数 15 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「作品選集」のデータベース構築と評価分析についてはまとめの段階。 2. 建築家の自邸を見学し、計画学の視点から評価活動を開始。 3. 見学会の作品評価を「建築雑誌」に投稿。
委員会活動の問題点・課題	1. 今年度予定していた設計者と評価者の座談会開催は次年度に行う 2. 旅費の支給は委員会 1 回分に制限。見学会は自費参加となる。 3. 出版に使う写真クレジットの費用が手当てされていない。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。